



11月19日、柏ヶ谷小学校で、薬剤を使わずに樹木を害虫から守るための「こも」巻き作業を実施。環境委員会の6年生10人が、校庭のサクラの木にこもを巻きました。

こも巻きで冬に備えて



市民植樹祭を開催



11月3日、圏央道海老名インターチェンジ予定地で「第3回市民植樹祭」を開催。市民らによる一般植樹や、海老名インターチェンジ見学などの催しに、約400人が参加しました。



中央公園で10月30日、チューリップの球根植え付けを実施。オークラフロンティアホテル海老名から市に寄贈された「オークラチューリップ」の球根を、市内の幼稚園児約100人が花壇に植え付けました。

開花への願い込めて



11月19日、市役所で「景観フォーラム」を開催。海老名のまちづくりと景観計画に関する講演や、景観推進計画・景観条例の説明などに、115人の参加者が熱心に耳を傾けていました。

景観とまちづくりを考える

10月24日、市内7カ所の駅周辺で、(社)海老名市シルバー人材センターの会員による清掃ボランティア活動を実施。同センターの会員170人が、空き缶などの資源・ごみ15kgを回収し、地域美化に協力しました。



▲門沢橋駅周辺での清掃の様子

地域美化に協力



大地震を想定し訓練

海西中学校校庭で11月8日、西部地区総合防災訓練を実施。中新田・さつき町・河原口・上郷・下今泉地区の自主防災組織、協力団体など1200人が、大地震を想定した実践的な訓練に取り組みました。



大掃除をしていると、懐かしい本が出てきて読みふけてしまい、作業がなかなか進まず...という事がよくあります。ち

編集後記

なみに去年は、高校時の通知表を発見。恐る恐る開いてみましたが、読みふけることなく、すぐ閉じました。(純)

